

本庁舎の現状と課題の把握について

項目	課題	方向性	整備の基本方針	整備の基本理念
安心安全	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の拠点としての耐震性が必要 ・庁内の備蓄品や災害時対応資材スペースの対応 ・災害時の医療施設等との連携 ・大規模な自家用発電機が備えられない 			
市民の利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の分散化 ・ピーク時における駐車スペースの確保 ・待合スペースの確保 ・通路の確保 ・バリアフリー、福祉のまちづくりとの整合 ・わかりやすい案内設備の対応 ・地下階の売店や食堂へ行く経路のバリアフリー対応 			
経済性	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー対策（断熱性、空調、照明などの効率化） ・定期的な維持管理の実施 			
執務環境	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎出入のセキュリティ ・電源容量、コンセント数の不足 ・倉庫面積の不足への対応 ・執務室の狭隘化への対応 ・議場のバリアフリー対応 			
その他機能	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎内での、市民交流スペースの対応 ・公共施設等総合管理計画の策定が進行中である 			